

私が未来の三重県民に伝えたいことは、誇れる魅力がたくさんあり、それを大切にしていってほしいということだ。三重県は、暮らしやすさと自然、文化が共存している魅力的な県であると思っている。三重県は沢山の魅力を持っている。まず初めに食べ物が美味しい事が挙げられるだろう。天むすや味噌カツ、鳥焼肉、いちご大福に赤福餅、伊勢うどんの発祥の地であり、三重県には日本三代和牛である松阪牛もある。これらは、ただ美味しいだけではなく、紡がれてきた歴史や人々の思いの結晶でもある。次に、自然や観光名所の価値の高さを伝えたい。海や山などの自然に恵まれ、熊野古道や伊勢神宮、鳥羽水族館など世界に誇るものを多く有している。「美し国」といわれた伊勢の国の魅力が三重県には残り続け、その言葉の意味を実感することができるだろう。最後に、大阪や名古屋などの大都市に近く、便利さと落ち着いた暮らしを両立できる県であるということだ。都会があまり好きではない人、都会に近いところに住みたいという人、どちらも三重県に住むことができる。この恵まれた、たくさんの魅力や環境を当たり前と思わず、大切にしていってほしい。私は未来の三重県民へ、地元に誇りを持ち、愛し続け、より良い県にしていってほしいと伝えたい。